

多剤耐性緑膿菌のスクリーニング用 クロモアガーMDRPスクリーン培地



用途

多剤耐性緑膿菌検出用選択培地

特長

- 多剤耐性緑膿菌(MDRP)が特徴的な青緑色のコロニーとして検出できます。
- 3剤(IPM、AMK、CPFX)耐性の緑膿菌を選択的に分離できます。
- MDRP以外の高度耐性菌が発育することがありますが、異なる色調の集落を形成し、鑑別が容易です。

■はじめに

多剤耐性緑膿菌 (MDRP: Multi-Drug Resistant *Pseudomonas aeruginosa*) に、複数系統の薬剤に対して耐性を示す緑膿菌ですが本邦においては緑膿菌に対する強い抗菌活性を有するカルバペネム系 (IPM など)、アミノグリコシド系 (AKM)、およびフルオロキノロン系 (CPFX など) の3系統の抗菌薬に対して耐性を示すものとして、感染症法では5類感染症に指定されています (感染症法6条6項9号、感染症法施工規則1条30号)。

緑膿菌は、自然環境や生活環境に広く生息している菌種であり、特に湿潤環境を好んで生息しています。MDRPと通常の緑膿菌とで生息する場所、感染力、病原性に特に違いはありません。本菌は一般的には弱毒株ですが、免疫力が低下した患者に対しては環境や医療器具を介して肺炎、敗血症、カテーテル感染、尿路感染、創感染などの感染症を引き起こすことがあります。

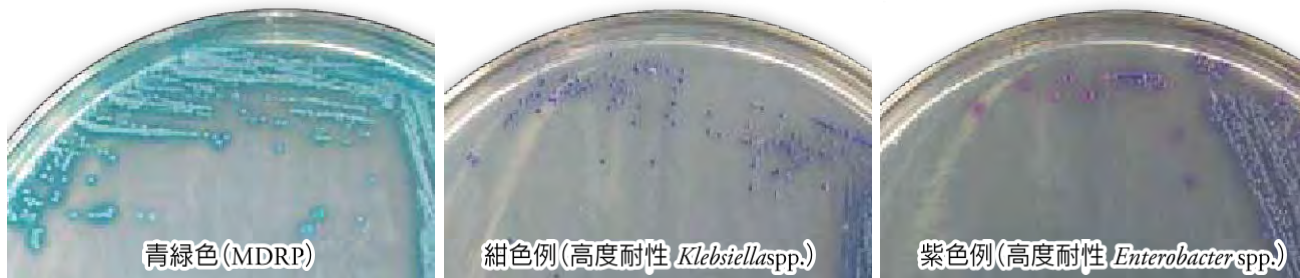
MDRPは現在、感染症の治療薬として国内で認可されているほぼすべての抗菌薬が無効となるため、早期発見が重要な耐性菌です。本培地は感染症法で指定されるMDRPを効率的にスクリーニングできます。

■培養条件

培養条件: 37°C、24時間

(一部のMDRPでは48時間培養での確認が必要となる場合があります。)

■培養所見



高度耐性の *Acinetobacter baumannii*、*Klebsiella pneumoniae* や *Enterobacter aerogenes* などが発育することがありますが呈色により識別できます。

製品コード	製品名	容量	貯法
72108	クロモアガー-MDRPスクリーン培地	10枚	2~8°C

本培地はCHROMagar社(仏)の粉末を使用しています。CHROMagar™はDr.Rambachの登録商標です。

■関連製品

製品コード	製品名	容量	貯法
08187-96	シカジーニアス®分子疫学解析POTキット(緑膿菌用)	50回分	-20 ~ -25 °C
08187-96	シカジーニアス®DNA抽出試薬	120回分	2 ~ 8 °C

 関東化学株式会社
試薬事業本部 試薬部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL: 03-6214-1090

HP: <https://www.kanto.co.jp>

■組成 (g/L)

ペプトン・酵母エキス	8.0	g
塩化ナトリウム	8.0	g
酵素基質混合物	2.4	g
寒天	15.0	g
シプロフロキサシン (CPFX)*	1.0	mg
アムホテリシンB (AMPH)	10.0	mg
アミカシン (AMK)	1.0	mg
セフェピム (CFPM)	0.25	mg

* 特許出願 (特開2011-120509) pH7.5 ± 0.2

■培養結果

菌種	培養所見
MDRP	青緑色を呈する。
その他の緑膿菌	抑制されるが、2剤耐性菌の一部が発育する。
グラム陰性菌	抑制される。
グラム陽性菌	抑制される。
真菌	抑制される。